

たぶん…

福井県ってこんなイメージですよね？

東北？九州？

「福井県」と聞いて「ああ東北の」とか「九州？」とか言われ、少し寂しい思いをするのが“福井県民あるある”。日本のほぼ真ん中で京都府の隣、「北陸の玄関口」として歴史的に要所であり、海と山に囲まれた自然豊かなところですよ！

全国区の有名スポット



東尋坊

サスペンスドラマでもおなじみの断崖絶壁。スゴイのは有名な観光地にも関わらず安全柵などが一切ないところ。本当にギリギリまで行くこともできるから、そのスリルはノンフィクション！

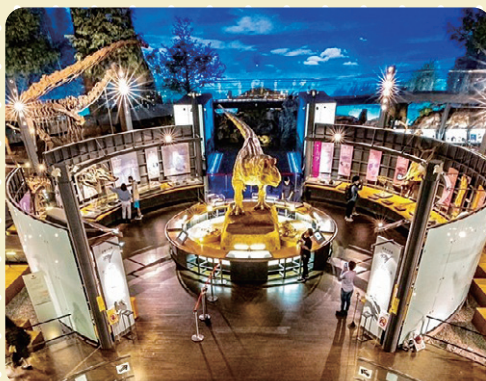


永平寺

曹洞宗の大本山。所在地はお寺の名前がそのままついた「永平寺町」です。多くの観光客が訪れるお寺ですが、実際に多くの僧が修行する禅道場です。

福井県立恐竜博物館

最近の福井県ブランドのトップは恐竜。勝山市は日本最大の恐竜化石発掘地で、館内には50体もの恐竜全身骨格や化石、ジオラマなど大迫力の展示が盛りだくさん。2023年夏にリニューアル。



ココです！

味覚の王者！
冬は越前がに！



越前がに

他と一線を画す美味しさの理由は、越前海岸沖の漁場はエサが豊富で、港までの距離が1～2時間と近く鮮度がバツグンだから。朝に出港した方に競りというパターンも！

東京⇄福井
2時間51分

2024年3月 北陸新幹線開業

ついに石川県金沢から福井県敦賀まで延伸した北陸新幹線。東京まで乗り換えなしで行けるように！停車4駅の周辺は再開発が進み、ますます便利になっています。

そんな
福井県での

これが普通の暮らしです！

実は「地味にすごい、福井」がキャッチフレーズの福井県。県民には当たり前すぎるのが、他県の人から驚かれることも多かったです。福井の生活で実感できる“ソーモアストレス”な魅力を紹介しします。



家の近くには家庭菜園ではなく。会話に「裏の畑」が普通に登場。



通勤はマイカーが基本。実は自分だけの大切な時間だったりします。



水揚げされたばかりの魚介、朝採れの野菜が普通に買える幸せ。

実際に

移住者 増えてます！

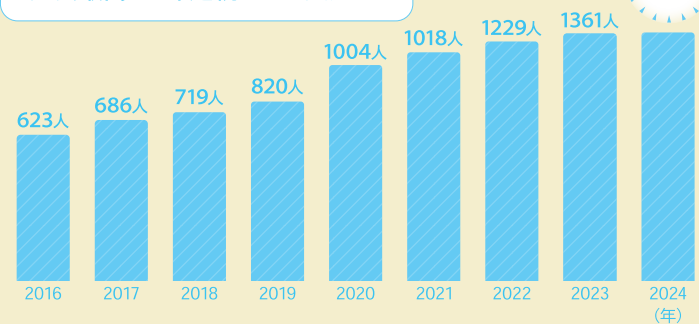
新たな人生を福井で送る 社会人のUターン者が急増！

社会人のUターン、そして県外出身者のIターンも年々増加し2024年度は過去最高＆5年連続の1000人超え！仕事面では産業基盤がしっかりして安定した雇用がある点や、住まいの環境面では実家の存在や田舎生活への憧れなど、移住理由はさまざまです。

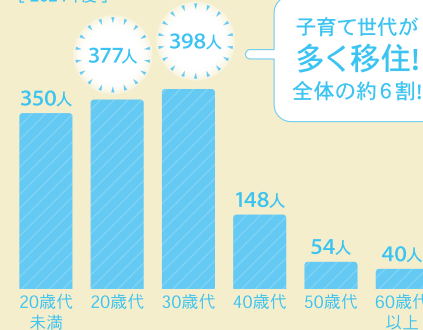
20代・30代の子育て世代の 移住が最も多い！！

移住者の中では20・30代の子育て世代が全体の約6割。さらに、三大都市圏（関東・関西・中京）からの移住もここ10年で3倍以上増加し、2024年度は全世帯数の約7割（519世帯）がIターン！都会に比べてマイホームを持ちやすい、待機児童がゼロ、自然豊かななど、家族で暮らしやすい環境に魅力を感じている人が多いです。

Uターン移住者が
過去最高＆5年連続1000人超え！



[2024年度]



子育て世代が
多く移住！
全体の約6割！

福井でイキイキと
暮らす人を紹介！
「ハイタッチ！」



近所には大体、山、海、川。
市街地からでも1時間もあれば、夏は日本海での海水浴、冬は雪山でのスキーが楽しめます。



待機児童はゼロ！保育園入園についての心配は無用です。福井は共働き率も全国トップクラスなので、世帯収入もいい感じに！